

日本定位・機能神経外科学会
機能的定位脳手術技術認定施設

ExAblate 4000

画像 InSightec Japan 提供

MRガイド下集束超音波治療のご案内



頭を切らない「ふるえ」の治療が
パーキンソン病に保険適用されました



独立行政法人国立病院機構
宮城病院

この治療の対象となる方は？

- 視床を標的とし、薬物療法で十分な効果が得られない**本態性振戦**及び**パーキンソン病**における**振戦症状**
- **淡蒼球**を標的として薬物療法で十分な効果が得られない**パーキンソン病**における**運動症状**
(ただし、DBS治療が不適応な患者様に限られます)

集束超音波治療(FUS)はどのような治療ですか？

- 手のふるえを、**頭を切らず**に治療する方法です
- MRI画像を用いて脳深部にある振戦の神経活動が異常な部分に、**超音波のエネルギーを集中させて照射**し、**熱凝固**することでふるえを軽減させる治療方法です

集束超音波治療(FUS)の特徴

- 頭を切らずに治療できます
- MRI(磁気共鳴撮影)なので放射線被ばくがありません
- 患者様の症状を見ながら治療ができます
- 入院期間が短く、体への負担が少ない治療法です

脳深部刺激療法(DBS)との違い

- 脳深部刺激療法(DBS)は、脳の深部を電気刺激し、パーキンソン病、振戦、ジストニアの症状軽減を図る治療方法
- DBSはリード、神経刺激装置等の植え込み手術が必要です
- DBSは症状により、術後でも調整することが可能です。

○ 頭蓋骨の形状等で、集束超音波治療(FUS)が適用外と判断される場合もあります(その場合は別の治療法をご提案します)



医療機関からのご紹介



患者様ご本人の治療希望

FUSセンター
相談・予約窓口
(地域医療連携室)
TEL 0223-37-1131(代)
FAX 0223-37-5055(直)

FUS治療に関する総合案内
外来受診日の予約



当院ホームページ FUSセンター
https://miyagi.hosp.go.jp/profession/fus_00001.html

セカンドオピニオン
外来
(オンライン)

治療方針の検討

FUS 外来
(当院 脳神経外科)

診察・検査
確定診断
入院予約
FUS治療のご説明

入院

FUS(集束超音波)
治療

FUS治療が不適合の場合は
別の治療法をご提案します

術前検査
剃 髪
【 超音波治療 】
経過観察

1週間程度

ご希望の方には
医療用ウィッグを
ご紹介します

FUS 外来
(当院 脳神経外科)

術後経過観察

【お問い合わせ】

FUSセンター
相談・予約窓口
(地域医療連携室)

TEL 0223-37-1131(代)
FAX 0223-37-5055(直)

宮城病院FUS(集束超音波治療)センター

【 相談・予約窓口 】

宮城病院 地域医療連携室

〒989-2202

宮城県亶理郡山元町高瀬字合戦原100

TEL 0223(37)1131(代表)

FAX 0223(37)5055(直通)



飛行機をご利用の場合

- 仙台空港アクセス線に乗車、JR「名取」駅で常磐線に乗り換え
- 常磐線の newly 相馬・原ノ町方面に乗車し、『山下』駅で下車
- 『山下』駅からタクシーで5分

電車(新幹線)をご利用の場合

- 仙台駅で下車、常磐線に乗り換え
- 常磐線の newly 相馬・原ノ町方面に乗車し『山下』駅で下車
- 『山下』駅からタクシーで5分

自動車をご利用の場合

- 常磐自動車道『山元IC』で下り、国道6号線を相馬方面に南下
- 山元ICから5km